

「議会に言うてや」でいただいた御意見で子育て・健康福祉関連の内容について

いただいた御意見と、御意見に関する事業の回答

○介護保険料・国保料を下げて欲しい。

⇒国民健康保険に関しては、基金が積み上がっていることに対する県への要望を行っております。なお、令和8年度は、激変緩和措置として、一定の基金投入が行われることとなっています。

○住民の高齢化が進むことを思うと心配。

⇒なごやか宅老事業やいきいき100歳体操などの取組は、高齢者の自立や外出・交流に資する重要な事業であり、市の自立支援型事業の延長線上に位置するものであると考えています。そういった自立に繋がる事業は、今後も大切にしていかなければならないと考えています。

○子育て支援をもっと充実させて欲しい。

⇒高知市では、市長公約である「安心できる子育て環境をつくる」を市政の重要課題の一つと位置づけ、各種施策の充実に努めているところです。

これまでの本市の子育て支援の取組としましては、産後1年未満の母子に対する産後ケア事業や、身近な地域で気軽に子育て当事者が相談や交流ができる「地域子育て支援センター」の運営、多様な保育ニーズに対応した「一時預かり事業」や「病児・病後児保育事業」のほか、経済的支援として教育保育施設の同時入所第2子の保育料と副食費の無償化、中学校卒業までの子ども医療費助成制度などを実施しています。

また、保護者が土曜日に就労する場合の預け先として、ファミリーサポートセンターを利用した場合の利用料補助や、今年度からは、試行的ではありますが放課後児童クラブでモデル的に土曜日通年開設を実施するなど、ライフステージに合わせた切れ目のない支援の充実を図っているところです。

今後につきましても、社会情勢の変化や多様化する子育て家庭のニーズに対応できるよう、子育て家庭の皆様のお声も直接お聴きしながら、さらなる施策の推進と充実を図ってまいります。